

8 社会生活支援を推進する

現 状

区では、障害のある方が住みなれた地域で暮らし続けるために、共同生活援助事業（グループホーム）・共同生活介護事業（ケアホーム）などの生活基盤の整備を行なうとともに、さまざまな生活の相談に対応する体制づくりを行ってきました。また、障害のある方の社会参加を支援するため、コミュニケーション支援事業や移動支援事業を実施してきました。

こういった基盤整備を進めることで、入所施設や精神科病院からの地域生活移行を進めていくことができます。

また、心身障害者青年学級や区立温水プールでの障害者専用コースの実施、点字資料の貸し出し、障害者フェスティバルの実施などにより、障害のある方の生涯学習や文化的活動を支援し、社会参加を促進してきました。

一方で、障害のある方の社会参加が十分行われるためには、地域において障害への正しい理解が必要です。このため、各種講演会の実施や啓発活動に加え、障害者施設や団体等において地域住民と協働による事業に取り組むなど、日ごろからの交流を深め障害理解の促進に努めています。

障害者基礎調査の結果

【練馬区の居住意向】

	身体障害者	知的障害者	精神障害者	施設入所者
住み続けたい	76.1%	72.3%	66.2%	47.9%
そう思わない	1.3%	1.7%	5.5%	2.1%

【地域で障害に対する理解を得られているか】

	身体障害者	知的障害者	精神障害者
十分得られている	17.7%	10.9%	8.7%
時々得られていない	15.1%	20.3%	14.8%
あまり得られていない	11.0%	18.6%	17.0%
得られていない	4.9%	13.4%	19.9%

課 題

障害者基礎調査によると、多くの方が練馬区に住み続けたいという希望があることがわかりました。このため、サービスの提供体制の充実により安定した生活を支援することに加え、関係機関の連携のもので、住み慣れた地域でその人らしくいきいきと活動するための支援を充実することが必要です。

一方では、地域において障害に対する理解が十分には進んでいないと感じる方が多くみられます。また、地域生活移行や高齢化の課題への対応、「親亡き後」の暮らしへの安心を求める声も多く聞かれることから、広く区民に対し障害理解を進める啓発などの取組、地域における共感の輪を広げ、ともに尊重し支え合える地域づくりを進める必要があります。

施策の方向

(1) 地域で暮らし続けるための支援の充実

入所施設および精神科病院からの地域生活移行や、地域で暮らし続けるため、グループホームなどの生活基盤の整備を図るとともに、その利用支援のためのネットワークの充実を進めます。

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
72	入所施設・精神科病院からの地域生活移行の促進【障害者施策推進課・総合福祉事務所・保健予防課・保健相談所】 総合福祉事務所、保健相談所、障害者地域生活支援センター等の関係機関が連携し、入所施設・精神科病院からの地域生活移行を促進します。	実施	充実
73	退院促進検討会【保健予防課】 退院促進事業に関する実施状況の把握や課題の検討を行う、退院促進検討会を開催します。	1回/年	継続
8 再掲	障害者地域自立支援協議会【障害者施策推進課】 相談支援事業をはじめとする地域の障害保健福祉関係機関等が連携し、情報の共有および協働を図るための方策を協議する場として設置しています。	自立支援協議会 開催 3回/年 専門部会開催 15回/年	充実

(2) 社会参加の促進

コミュニケーション支援事業、移動支援事業等のサービス提供を進め、障害者の社会参加を促進します。

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
74	移動支援事業【障害者サービス調整担当課・総合福祉事務所・保健相談所】 屋外での移動に困難がある障害児(者)について、社会生活上必要不可欠な外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活および社会参加を促進します。	延 9,300 人/年 延 193,000 時間/年	充実
75	チェアキャブ運行事業【障害者施策推進課】 歩行困難で外出時に車イスを常時使用する障害者の社会参加を進めるために、チェアキャブ運行事業を実施します。	運行回数 900 回/年	継続
76	リフト付福祉タクシー【総合福祉事務所】 一般の交通手段を利用することが困難な車イス等を使用する障害者の社会参加の促進を図ります。	運行回数 13,500 回/年	継続
77	自動車燃料費助成事業【総合福祉事務所】 障害者が日常生活のために使用する自動車の燃料費の一部を助成することにより、生活の利便および生活圏の拡大を図ります。	1,450 人/年	継続
78	福祉タクシー券の交付【総合福祉事務所】 外出困難な障害者の社会生活の利便を図るため、タクシー会社やNPO団体と契約し、利用者は、福祉タクシー券によりタクシー利用料金を支払います。	5,300 人/年	継続
79	福祉有償運送支援事業【福祉部経営課】 高齢者や障害者などを対象とする移動サービスに従事する運転ボランティアの養成講習を実施します。	講習修了者 36 人/年	継続
80	手話通訳者等派遣事業【総合福祉事務所】 聴覚障害者の社会活動に手話通訳者・要約筆記者を派遣してコミュニケーションの円滑化を図ります。	手話通訳者派遣 2,400 回/年 要約筆記者派遣 330 回/年	継続
81	外出困難等図書館利用困難者への資料郵送サービス【光が丘図書館】 図書館に来館することが困難な方に対し、区立図書館の所蔵資料を郵送で貸出します。	利用登録者 70 人	充実
82	録音資料、点字資料などの貸出【光が丘図書館】 録音資料(本や雑誌の音訳テープ・デイジーなど)や点字資料などを郵送で貸出します。	10,650 件/年	継続

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
83	視覚障害者への対面朗読【光が丘図書館】 録音されていない資料について、図書館の対面朗読室を使いボランティアが対面で朗読を行います。	対面朗読の 実施時間 1,200 時間/年	継続
84	点字教室【障害者サービス調整担当課】 点字ボランティア希望者または視覚障害者を対象に、初歩的な点字の「読み」「書き」を学びます。	受講者数 14 人/年	継続
85	障害者パソコン教室【障害者サービス調整担当課】 一般のパソコン教室では受講が困難な心身障害者の方を対象として、初歩的なパソコンの操作講習会を行います。	受講者数 19 人/年	継続

(3) 地域での福祉を担う人材育成

地域生活をさまざまな面で支えていく人材育成に取り組み、社会参加の促進や地域での自立した生活を支援します。

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
86	手話講習会事業【障害者サービス調整担当課】 手話ボランティアおよび手話通訳者の養成を行うとともに、中途失聴者・難聴者の手話の習得を図る講習会を開催しています。	修了者数 ・ボランティア 170 人/年 ・中途失聴者 難聴者 15 人/年	充実
87	障害者IT支援者養成講座【障害者サービス調整担当課】 障害のある方のITを活用した社会参加を促進するため、IT活用を希望する障害者に対する支援者を養成する講座を実施しています。	修了者数 21 人/年	継続
88	ボランティア養成講座【光が丘図書館】 視覚障害者用の録音資料を作成する、音訳者や校正者および対面朗読ボランティアを養成します。	15 回/年	継続
89	地域福祉パワーアップカレッジねりまの充実【福祉部経営課】 地域福祉を担う人材の育成と、育成した人材を活かす仕組みづくりをめざし、インターンシップ制の充実や地域福祉団体との交流機会の充実を図ります。	3期卒業生 24 人 5期入学生 28 人	卒業生、在学生の地域活動の促進（7割程度）

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
90	地域福祉入門セミナー【福祉部経営課】 地域福祉に関心のある人を対象に、活動に参加するきっかけづくりの場として、地域福祉入門セミナーを実施します。 地域の活動団体の紹介や活動体験などを通して、地域活動団体の担い手を増やし、地域福祉従事者のすそ野を広げます。	3回/年	継続
91	NPO活動支援センター【地域振興課】 センターを組織する運営団体がそれぞれの活動分野を活かし、ネットワークを構築してNPOに対する総合的な支援事業を実施します。	相談事業、講座 イベント等の実施	継続

(4) 啓発事業の実施

障害のある方が地域の一員として生活し、また、権利擁護や虐待防止の観点から、広く区民の理解のもと、ともに尊重し支えあえる地域をつくるために、啓発活動を行います。

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
92	障害者福祉大会【障害者施策推進課】 地域社会で活躍している障害者および障害者福祉の向上に功績のあった方を表彰することで、障害者の自立と福祉の向上を図ります。	1回/年	継続
93	障害者フェスティバル【障害者施策推進課】 障害者・障害児による作品の展示や、合唱・合奏の舞台発表等、各種の催しを行います。	1回/年	継続
94	ふれあいバザール【障害者施策推進課】 障害のある方が作った自主生産品の販売や施設・団体の紹介などを通じて、障害者理解を進めます。	2回/年	継続
95	障害者対象講座【文化・生涯学習課・青少年課】 障害のある子どもの子育てについて学ぶ機会や、障害のある子ども自身の居場所を提供します。	各種講座 32講座/年	充実
96	精神障害者を抱える家族への支援【保健相談所】 家族同士の交流・情報交換を行い、当事者の病気や障害を学びあう「家族のつどい」を開催します。	開催 63回/年 参加者 397人/年	継続

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
97	福祉連携緑化事業【みどり推進課】 区内の公園や施設まわりの植栽に草花を増やし、その維持管理を福祉施設利用者を中心に地域のボランティア等が支えながら行います。	事業実施か所数 16 施設	19 施設
15 再掲	障害者虐待防止センター機能の整備【障害者施策推進課・総合福祉事務所・保健予防課・保健相談所】 障害者虐待の通報等を受け、養護者(家族・保護者等)からの虐待の防止、障害者虐待を受けた障害者の保護のため、障害者および養護者に対して、相談、指導および助言を行います。	検討	障害者虐待防止センター機能の整備 (24年度)
16 再掲	障害者虐待防止ネットワーク【障害者施策推進課・総合福祉事務所・保健予防課・保健相談所】 関係機関の協力体制を整備し、障害者地域自立支援協議会の機能を活用しながら、障害者虐待防止のネットワークを強化します。	検討	実施

(5) 文化・スポーツ・交流活動

障害のある方がいきがいをもって、地域で充実した生活を送るための社会参加・地域交流につながる学習活動を支援します。

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
98	障害者青年学級【青少年課】 青少年館に障害程度に応じた学級をもうけ、生活学習、趣味、スポーツ活動を通じた学級生相互の仲間づくりをめざします。	学級数 4 参加者 210 人	継続
99	障害者のスポーツ活動の推進【障害者施策推進課・スポーツ振興課】 温水プールでの障害者専用コースを運営するとともに、障害者を対象としたスポーツ教室、スポーツ大会や運動会等のイベント等を開催し、障害者のためのスポーツの普及および振興を図ります。	温水プール 障害者専用 コース 6 館 障害者通所施設 合同運動会 1回/年	継続
100	心身障害者福祉集会所【障害者施策推進課】 障害者(児)とその家族および障害者団体等に、活動の場を提供します。	実施	継続

No	事業名・担当課名・事業概要	現状(23年度)	目標(26年度)
101	障害福祉施設での地域交流の充実【障害者施策推進課】 障害のある方が利用する施設などにおいて、地域で開催される行事などへの参加、近隣の清掃活動や自主生産品の販売などを通して、積極的に地域との交流を図ります。	実施	充実
102	練馬区障害者団体連合会への支援の充実【障害者施策推進課】 区内障害者団体が加盟する練馬区障害者団体連合会の行う、研修会・講演会開催等を支援し、地域との交流活動の促進を図ります。	実施	充実

